

# Quality of Life Workshop

in 清泉寮, 清里高原

開催日：2026年10月3日（土） - 10月4日（日）

八ヶ岳の稜線を望む清里高原。澄んだ空気と広い空に包まれた、大地と空がひらける高原に佇む清泉寮にて、Quality of Life（QOL）について学び、考え、体験する1泊2日のワークショップを開催いたします。

QOLを単なる概念として理解するにとどまらず、「QOLをどのように捉え、どのように測定するか」を、講義と演習を通じて実践的に学びます。



主催: Meaningful Outcome Consulting株式会社

共催: 千葉大学大学院情報・データサイエンス学府 華井研究室

公益財団法人トヨタ財団 50周年記念助成プログラム(Quality of lifeを「未来翻訳」するAIモデルの開発)

八ヶ岳の澄んだ空気の中で、QOLの未来をデザインする2日間

# Quality of Life Workshop in 清泉寮

- これからのQOLを考え、体験的に学ぶ2日間 -

## 開催日時

2026年  
10月3日(土) 13:30 -  
10月4日(日) 13:00

## 会場

清泉寮本館ホール  
山梨県北杜市清里  
<https://seisenryo.jp/>

## 定員

30名  
申込締切: 8月1日

## 3つのコアメリット

### 学ぶ: 講義

QOL概念と 妥当性評価  
尺度開発、解析を体系的に学ぶ

### 実践: 演習

グループワークでの尺度開  
発、データ解析と図示化を  
体験する

### 交流

PRO/QOL、臨床研究、製薬・  
CRO・システム領域の多様な参  
加者と知見を共有し、議論す  
る

## 対象者

PRO/QOLに関心を持つ研究者  
臨床研究に関わるアカデミア  
製薬企業・CRO・システムベンダー  
社会科学的視点からQOLに関心を持つ方

## 申込フォーム

[https://forms.gle/V5  
btFBTNami8KcnWA](https://forms.gle/V5btFBTNami8KcnWA)



## 参加費・宿泊・持物・アクセス・問い合わせ

### 参加費

アカデミア・一般 22000円 / 企業 38,000円  
宿泊費別。1日目夕食、懇親会、2日目朝食は  
、宿泊費に含まれます。食事は、地元食材を  
活かした、清泉寮自慢の高原バイキング

### 宿泊のご案内

主催者側で清泉寮の客室を確保し  
ております。お申込後、お部屋の  
タイプについてお伺いします。



[お部屋タイプのリンク](#)

### 持物・環境

持ち物: ノートPC  
インターネット環境はございます。  
演習アプリはブラウザベースで動作します。

### アクセス

JR新宿駅から特急あずさで約2時間半  
JR小海線「清里駅」より送迎あり  
/ 無料駐車場あり

問い合わせ先: [tm@meaningfuloutcomeconsulting.jp](mailto:tm@meaningfuloutcomeconsulting.jp) (宮路天平)

主催: Meaningful Outcome Consulting株式会社

共催: 千葉大学大学院情報・データサイエンス学府 華井研究室 / 公益財団法人トヨタ財団 50周年記念  
助成プログラム (D24-HS-0211 Quality of lifeを「未来翻訳」するAIモデルの開発)

## 2日間のプログラム

### 1日目: 10月3日(土)

13:30～ 開会・オリエンテーション

【講義1】 QOL Conceptual Framework  
と尺度開発

(講師: 宮路天平、Meme)

【演習】 QOL尺度の開発

(個人・グループワーク)

【共催講演】 QOL × AI —

未来のQOLを考える

(講師: 華井明子、千葉大学)

【講義2】 尺度の妥当性評価と研究デザイン

(講師: 宮路天平、Meme)

～18:00 1日目プログラム終了

19:00～ 夕食・情報交換会

### 2日目: 10月4日(日)

6:30～ モーニング・ネイチャーウォーク  
(自由参加)

8:00～ 朝食

9:30～ 2日目のプログラム開始

【講義4】 QOLデータの統計解析と図示化

(講師: 大庭 真梨、

国立精神・神経医療研究センター)

【演習】 研究デザインとアウトプット

グループ発表

～13:00 総括・閉会・解散

## 主催者メッセージ

### 宮路 天平(Meaningful Outcome Consulting)

Meaningful Outcome Consultingは、患者報告アウトカム (PRO) やQOLに関する研究コンサルティング・研究支援を専門としています。本ワークショップでは、QOLの概念化から尺度開発、妥当性評価、データ解析までを体系的かつ実践的に学びながら、自分自身にとってのQOLを見つめ直します。八ヶ岳の自然に囲まれた清里での対話と学びが、新たな知見と気づきを育む時間となることを願っています。

## 共催講演・講師メッセージ

### QOL × AI: 未来翻訳モデルの開発

#### 華井 明子(千葉大学大学院情報学研究院)

AI産業革命とも呼ばれる急速な技術変化により、生活や働き方は大きく変わりつつあります。共催講演では、50年後の人間社会におけるQOLをどのように展望できるのかを、講演と未来翻訳AIアプリの体験を通じて考えます。現在の困りごとが将来の技術・環境・制度によってどのように軽減・代替・再設計され得るのかを議論し、QOLを“学ぶ”だけでなく、参加者自身のQOLを“高める”ことへとつながる時間を目指します。

主催: Meaningful Outcome Consulting株式会社

共催: 千葉大学大学院情報・データサイエンス学府 華井研究室 / 公益財団法人トヨタ財団 50周年記念助成プログラム (D24-HS-0211 Quality of lifeを「未来翻訳」するAIモデルの開発)